

# 常総市公共交通活性化協議会 (第11回会議要旨)

■開催:平成22年1月25日(月) 午後2:00~2:45 石下福祉センター大会議室

■出席: 委員 鈴木委員長, 吉田委員, 尾上委員, 落合委員, 沼尻委員, 渡辺委員(茨城運輸支局), 小林委員(県交通対策室), 住谷委員(常総警察署), 武藤委員(関東鉄道株), 松村委員(㈲三妻タクシー), 中川委員(常総市商工会), 滝本委員(常総市社会福祉協議会), 秋田社会福祉課長, 寺田介護長寿課長

事務局 企画課 浅野課長, 増田課長補佐, 坂巻主幹

■配布資料:

- ・常総市公共交通活性化協議会 第11回会議出席者名簿
- ・常総市公共交通活性化協議会 第11回会議議案書
- ・予約型乗合交通の利用状況について (別紙1)
- ・地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価(案) (別紙2)
- ・常総市公共交通活性化協議会(第9回会議録)
- ・常総市公共交通活性化協議会(第10回会議録)

■内 容

- 議案第1号 予約型乗合交通の利用状況等について
- 議案第2号 地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価(案)について
- その他

■協議内容 (◆:議長 ●:委員, ⇒:事務局)

開 会 午後2:00

⇒: 前回の会議内容を説明。

- 1 予約型乗合交通の利用状況  
12月11日までの利用状況を説明。  
利用者は日を追うごとに増加傾向にある。
- 2 利用料金の改定について  
3歳未満の利用料金を無料にすることについて承認を得た。

【議案第1号】

⇒: 「予約型乗合交通の利用状況等について」説明。

◆： 最近では、1日の利用者が80人を越える日もあるようだが、これまでのトータルでは平均80人には満たないと思う。これまでの平均というのはどのくらいであるのか。

⇒： 12月末までの平均で48.4人/日。

◆： 利用が増えたことで、積み残しが生じるなどの事例は報告されているか。

⇒： 予約を受けた時間が一杯だったために次の便になってしまったという事例は時折ある。

また、通常午後は比較的すいているが、市の行事と重なったために最終便に予約が集中してしまい、次の便への振替えも利かなかったことがある。その利用者はタクシーを利用して帰宅したと聞いている。

◆： 第1号議案承認

### 【議案第2号】

⇒： 「地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価（案）について」説明

◆： 利用状況についてⅡとⅣで記載されているが、Ⅱでは12月末までの状況、Ⅳが1月以降の状況の記載内容なので、同じデータに統一すべきだと思う。例えば、2箇所に記載するよりもどちらか一方に、例えばⅣの方に集約するなどした方がいいかと思うがいかがか。

⇒： そのように修正する。

●： 「Ⅲ 具体的成果」のところ、次年度以降に利用者アンケートを実施するとありますが、アンケート自体は来年度に実施する予定はあるか。

また、これまでの説明の中でも利用者からは好評だというお話が出ているが、そのような利用者の声は事務局に届いているのか。

⇒： アンケートについては、事務局内では来年度実施に向けて事務局内で調整している。

利用者の声については、特に集計などはしていないが、企画課でチケットを販売しているので、利用者の方から直接声は聴いている。当初は予約するのが面倒だという話があったが、最近ではそのあたりも慣れてきたようで、皆さんからはありがたいお言葉をかけていただいている。また、来月の市広報に「利用者の声」を載せるために利用者にお話を聴きに伺ったが、そこでもほとんどが感謝の言葉であった。実際に利用されている方が、とても便利だからと近所の方に勧めて、市役所まで連れて登録しに来たという事例もある。

◆： 利用者の声を聴くというのは本当に重要なことなので、年に1回アンケートを実施して声を聴くのではなく、例えば車両の中にちょっとしたアンケート用紙を置いておくとか、予約の際に少し意見を伺うなど、いつでも意見を聴ける仕組みを作るのも必要かと思う。

⇒： 車両の中にアンケート用紙を置くというのは、事務局内でも検討している。

また、チケットを買いに来るお客さんから意見を聴くということは実際に行っている。

◆： アンケート調査については、質問内容などの検討は行っているのか。

⇒： 質問の具体的内容については検討中である。

●： 今年3月一杯で福祉タクシー助成券は廃止になるのか。

また、現在登録している世帯数はどのくらいあるか。

⇒：福祉タクシー助成制度自体は来年度以降も継続するが、これまで対象となっていた80歳以上の高齢者については3月一杯で廃止し、それ以降は乗合交通に切り替えてもらうという考えである。

現在までの登録者数は、1月15日現在で3,671人、世帯数は約1,700世帯で登録されている。

◆：Vの④で、協議会議事や議事録などは公開していないという記載があるが、何か問題があって公開していないのか。もし問題が無ければ、協議会としては公開しても良いと考えるがいかがか。

⇒：特に問題はない。現在、HP上などで公開していないためにこのような記載をしたが、協議会で了承が得られるのであれば、公開していく方向で進めたい。

◆：公開の方向で検討をお願いします。

◆：第2号議案承認

⇒：本日の意見をもとに事後評価を修正し、国に書類を提出する。

今後、国から二次評価が出されるので、そこに記載されたアドバイスに従い来年度の事業計画の見直しを行うことになる。よって、今年度もう一度協議会を開催し、事業計画案を審議していただく予定である。

#### 【その他】

◆：もう少し詳しい利用者データが欲しいので作成をお願いします。

⇒：現在作成中である。

●：2月8日に茨城県公共交通活性化会議主催の公共交通シンポジウムが県民文化センターで行われる。「みんなで考えよう地域公共交通」をテーマに交通ジャーナリストの鈴木先生や筑波大学の谷口先生を招いて開催されるので、委員の皆さんにも是非参加いただきたいと考えている。なるべく多くの人に集まっていただき、みんなで地域公共交通を盛り上げていきたいので、お時間がありましたら足を運んでほしい。

⇒：市で車を用意するので、参加したい方がいたら事務局まで連絡ください。

⇒：この会議終了後、タクシー事業者、オペレーター、市で集まり、意見交換会を行う予定である。協議会に諮るような意見が出た場合は、次の会議で審議していただく予定である。

閉 会 午後2：45

以 上